

日本共産党長岡京市会議員

たけやま彩子



学童保育の保護者が計画した雪遊び合宿では、たくさんの雪に子どもも親も大はしゃぎでした。週明けの筋肉痛にもめげずに来年も行きたいものです。

議員団 tel.955-9551 fax.955-9741
自宅 tel.&fax.953-4302
e-mail takeyamasaiako@gmail.com
ブログ [たけやま彩子](#) 検索

2014年 安倍政権の暴走とまっこう対決！



国への意見書、 他会派に呼びかけ採択

「秘密保護法案」「社会保障プログラム法案」の強行採決に抗議する意見書
要支援者への保険給付の継続とそれ
にともなう財源確保を求める意見書

安倍政権は秘密保護法を強行し、靖国参拝、外国への武器提供、辺野古への基地押し付けなど、戦争する国へと暴走を始めました。さらに原発再稼働や消費税増税、医療・介護の切り捨てを行おうとしています。しかし、暴走すればするほど私たち国民との矛盾は深まり、国内だけでなく国外からも怒りの声は広がる一方です。

長岡京市議会でも日本共産党の提案した、秘密保護法などの「強行採決に抗議する意見書」や、介護の切り捨てに反対する意見書などを採択することができました。安倍政権の暴走に対する市民の怒りが、市議会を動かしています。

2014年は、憲法と平和・民主主義を守る上で正念場の年です。昨年の参院選・市議選で伸ばしていただいた力を發揮し、対案を示し多くの人との共同を広げ、政治を変える運動に力いっぱいがんばります。

上下水道料金への消費税増税分の上乗せは許せません

ここが問題

- ①水道料金への増税転嫁は地域経済と暮らしを冷え込ませる。
- ②議会の議決なしで自動的に上乗せするもの。

改正前	改正後
「100分の105」	→ 「消費税相当額を加えた額」

来年4月から上下水道料金に上乗せする消費税を変更する条例が提案され、日本共産党以外の賛成で可決されました。これまでは「100分の105」の料金としていたものを、今後は「消費税相当額を加えた額」にする提案です。

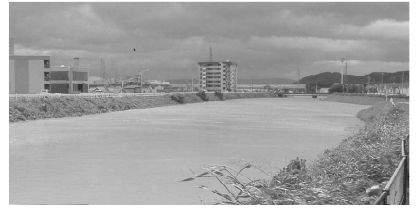
長岡京市は消費税3%が導入されてから9年間、水道料金には上乗せしませんでした。国の政治から市民の生活を守るために、独自の対応をしたのです。

今回の条例改正は、今後は消費税が10%になろうと20%になろうと、議会にもはからず自動的に上乗せしようというものであり、地方自治体としての自主性を投げすてる提案です。

また水道事業会計の補正予算は、8%にとどまらず10%になる時まで見込んだシステム変更の予算であり、国ですらまだ決めていない負担増を先取りすることは国民の願いにそむくものです。

水害対策～台風18号の教訓を生かして

台風18号では久貝3丁目への市として初めての「避難勧告」で約100人が避難されました。多くの課題もわかり改善を求めました。



- ①夜間の避難も考慮し、よりきめ細かい避難判断基準を。
- ②段階を追って避難発令したり、公民館などへの自主避難の体制をとることで、高齢者などが早めに動けるように。
- ③防災計画にも明記されている「避難誘導員」の体制確保を。
- ④避難所にテレビやファックスを置き、情報共有を。
- ⑤広報の充実。 ⑥小畑川の河床・護岸の整備。

避難情報の発令は3段階

「避難準備情報」 要配慮者など避難開始
↓
「避難勧告」 一般の市民避難開始
↓
「避難指示」 ただちに避難

などです。いずれも検討・努力するとの答弁でした。もし桂川が決壊していれば、長岡京市も東部が浸水したと国交省も推定しています。高層の避難所のない小畑川以東地域で、地元企業に避難場所になってもらうことをめざして協議する「部会」については、1月からスタートするとの答弁がありました。



介護保険～国の改悪に抗して安心の実現を

長岡京市は「高齢者が住み慣れた地域で、自立した尊厳ある生活を営むことができるよう、各サービスを切れ目なく提供する」とした「地域包括ケアシステム」を打ち出しています。

しかし実態は、住民税非課税者の保険料も月5180円と重く、サービス利用の抑制や、入所施設不足により在宅介護が余儀なくされ、家族にも大きな負担となっています。また党の提起で介護制度導入に合わせて創設された利用料減免制度も、要件が実態に合わなくなっています。

さらに国の計画では、①特養ホーム入所者を要介護3以上に限定、②要支援1・2の訪問・通所介護を保険制度から外す、③高所得者に対して利用料2割へ引き上げ、などが検討されており「福祉の増進」という自治体の目的に照らし、市の最重点・最優先で予算化と具体的施策が求められます。

数字が表す現状(平成24年度決算資料)

- ・高齢者人口18,416人 高齢化率23% 独居高齢者4,498人
- ・介護認定数3,251人 うち介護サービス未利用者646人 サービス限度額に対する利用率50.6% サービス利用料減免制度適用が23人 市内介護施設4ヶ所入所数184人 申し込み数1,110人
- ・災害時に備えた要配慮者対象7,240人 うち登録が2,401人 介護保険料所得段階別人口のうち本人住民税非課税55% ・緊急通報システム登録168人



保育新制度～すべての子どもの保育の保障を

平成27年度スタート予定の「子ども子育て支援法」による保育制度は、親の就労時間によっては現行の8時間の保育が受けられないなど保育の低下が計画されています。それまでに先行されている「待機児童解消加速化プラン」では、小規模保育を増やす計画で、市内の無認可保育所にも国から補助金などが給付されるものの、保育の質の保障に不可欠な有資格の職員は半分でよいなど基準を低下させ、さらに財源の恒久的な保障もしない可能性もあります。党議員団は、これらに対し、国や京都府にすべての子どもに保育を保障するよう要望すること、市としても格差のない保育を実施できるよう求めました。



2市1町で幼稚園保育料助成の拡充を

毎年12月議会に出されている「私立幼稚園保護者負担軽減並びに幼児教育振興助成に関する請願」は全員賛成で採択。国の制度改正で就園奨励費助成金の拡充はされました。長年据え置きになっている保育料助成の拡充を、乙訓2市1町で協議することを引き続き求めました。

12月議会の
意見書

安倍政権の暴走から暮らしや命を守る声を地方から

全国の地方議会で採択されている意見書を長岡京市でも共同で提案しました。

「特定秘密保護法案」「社会保障プログラム法案」の強行採決に抗議する意見書

「特定秘密保護法案」「社会保障プログラム法案」の強行採決に抗議する意見書を民主フォーラム、ほうれんそうの会と共同発議で提出しました。平成3会派と公明党が反対しましたが賛成多数で意見書は採択されました。

要支援者への保険給付の継続とそれにもなう財源確保を求める意見書

介護保険要支援者を保険給付の対象から外す国の方針に対する意見書を、民主フォーラム、ほうれんそうの会と共同提出しました。平成3会派以外の賛成で意見書を採択しました。

過労死防止基本法の制定を求める意見書

過労死が社会問題としてkaroshiが国際語にもなっている、日本の労働状況の抜本的な解決を国が行うよう、過労死防止基本法制定京都実行委員会から、議会の意見書採択を求める要望書が出されたことを受けて各会派と協議を行い、平成3会派を除く会派が発議者となり意見書を提出しました。採決では全議員の賛成で採択となりました。

討論（発言順）

公明党（反対）：国会審議は不十分ではない。物事を決める上で反対の立場の人から見れば、自分たちの意見が通らなければ何十時間議論を重ねても平行線だ。

民主フォーラム（賛成）：内容ではなく強行採決には反対。

共産党（賛成）：知る権利や知らせる権利をも否定する憲法違反の「特定秘密保護法」や、さらなる社会保障の改悪を進める「社会保障プログラム法」は廃止するべき。

相談ごと、ご意見をお寄せください。

党議員団（直通）電話955-9551 FAX955-9741

e-mail jcpnagaokakyo@gmail.com

みなさんから寄せられたご要望を含めて、議員団で12月27日、新年度予算要求書を市に提出しました。

日本共産党長岡京市議員団

検索

よろしければおきかせください。

お名前

ご住所

お電話

新駅・道路・バス・まちづくり・

みなさんの声をお寄せください！

阪急バス本社
に申し入れる
党議員団
(昨年10月)



阪急西山天王山駅が開業し、道路の形状変更、バスの運行変更など、市内の交通状況や人の流れも一変しました。みなさんのご意見をお聞きし、行政や企業などに届けるとともに、まちづくりへの提案に活かしてゆきたいと思っておりますので、ぜひご協力をお願いいたします。

◆新駅や道路ができ、バスの運行が変わって、いかがですか？

「ここが危ない」「不便だ」「困っている」などありましたらお書きください。

◆まちづくりへのご意見などあればお書きください。

◆よろしければ可能な範囲でお書きください。

お名前

ご住所

ご連絡先

ご意見はこちら

◆FAX 955-9741 ◆メール jcpnagaokakyo@gmail.com

またはお近くの議員、党員にお知らせください。